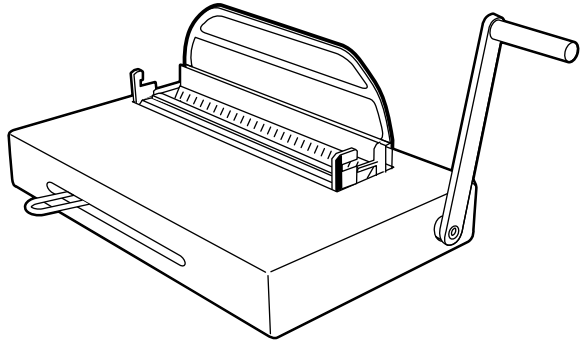
取　扱　説　明　書

メタルバインド 150



日本ジービーシー株式会社
www.gbc-japan.co.jp
A Subsidiary Of ACCO Brands Corporation

〒164-0012　東京都中野区本町1-32-2　ハーモニータワー
TEL. 03(5351)1801　http://www.gbc-japan.co.jp

はじめに

このたびはGBCメタルバインド150をお買求めいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき,
末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

目　次

1.内容物の確認 …… 1
2.ご使用上の注意 …… 2
3.各部の名称と働き …… 3
4.ご使用の前に …… 5
5.操作方法 …… 6
　バインド …… 6
　デバインド …… 9
6.お手入れ方法 …… 10
7.こんな時は …… 11
8.製品仕様 …… 12
◆保証とサービス

お客様へ

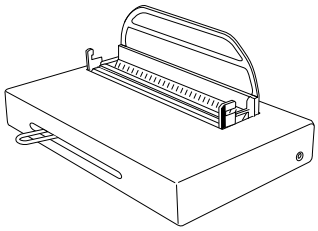
★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。

★本機は制振性を高めるために底面にゴム製の足(ゴム足)を使用しております。一般に、ゴム製品に接する面の材質によっては(特にビニル系)、接触すると褐色に変色することがあります。
本機を置く場所の材質によって、変色を避けるためゴム足が直接触れないようにマット等の保護材を使用してください。

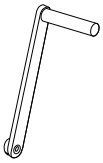
1・内容物の確認

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。

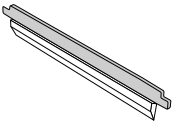
マシン本体



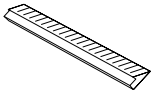
バインドアーム



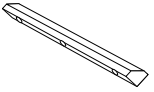
デバインドウェッジ



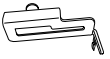
ガイドバー（スケール）



ガイドバー（マグネット）



ムーブガイド



アーム固定用ネジ

六角レンチ

取扱説明書（本書）
（保証書）

2・ご使用上の注意

表示の意味

⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

絶対にお子様には本機に接近したり、使用させないでください。
※けがをする恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※思わぬけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

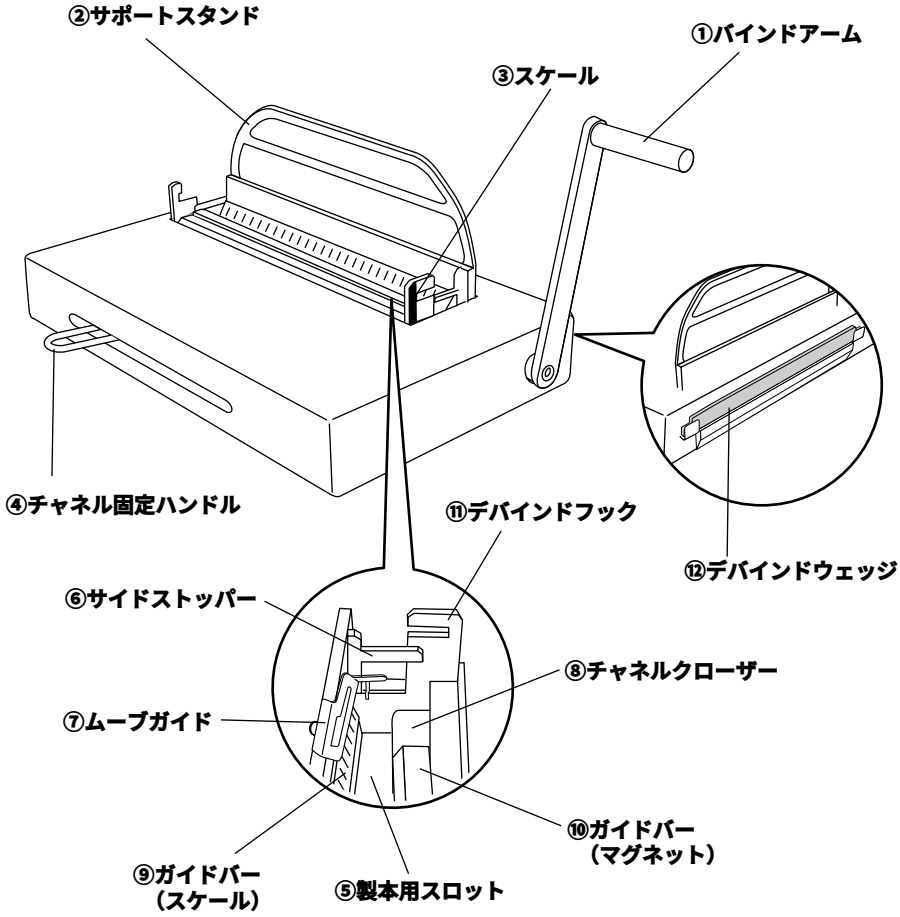
本機はチャネルを使用して綴じる製本機です。メタル製本以外の目的に使用しないでください。
※故障の原因になります。

製本用スロットの中に手を入れないでください。バインドアームと連動して動きますので注意してください。
※思わぬけがをする恐れがあります。

本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用する机や台は丈夫でしっかりしたものを使用してください。
※けがをする原因になることがあります。

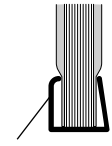
移動の際は落としたり、ぶつけたりしないでください。
※故障の原因になります。

3・各部の名称と働き



メタルバインドとは．．．．

チャネルと呼ばれる専用留め具を使用して書類を挟み込み、製本します。



①バインドアーム
バインドアームを手前に倒して、製本用スロット内のチャネルクローザーを移動させてチャネルを閉め込みます。

②サポートスタンド
製本する書類を支えます。

③スケール
製本する書類(オモテ表紙・ウラ表紙を除く)をサイズガイドに当てて、使用するチャネルのサイズを決めます。

④チャネル固定ハンドル
このハンドルを右へ移動させて、製本用スロット内にセットしたチャネルを固定します。

⑤製本用スロット
書類とチャネルをセットして、製本をこのスロット内ですべて行います。

⑥サイドストッパー
このサイドストッパーにしっかりと当ててガイドバー(スケール)をセットします。

⑦ムーブガイド
A4サイズ以外の製本をする場合、製本スロットに取り付けて、サイドのストッパーとして使用します。

⑧チャネルクローザー
バインドアームの操作に連動して、チャネルクローザーが移動し、セットされたチャネルを閉め込みます。

⑨ガイドバー(スケール)
製本用スロット内の壁側にセットして、チャネルを固定するために使用します。

⑩ガイドバー(マグネット)
製本用スロット内のチャネルクローザーの上にマグネットで固定して、チャネルを固定するために使用します。

⑪デバインドフック
製本された書類をデバインドする時、デバインドウェッジを固定するために使用します。

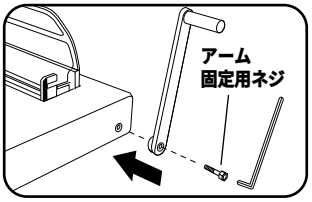
⑫デバインドウェッジ
本体背面に収納されたデバインドウェッジは、製本された書類をデバインドする時、書類の間に差し込み、デバインドフックに固定して使用します。

⑬チャネル
専用の綴じ具です。スケールで表示された最適サイズのチャネルを使用して製本してください。

4・ご使用の前に

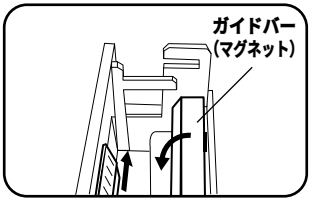
バインドアームの取付

アーム固定用ネジを付属の六角レンチを使って、本体右側面にバインドアームを取り付けてください。



ガイドバーのセット

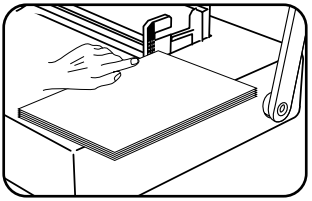
ガイドバー(スケール)は右側をサイドストッパーに当て、奥を壁に当てて、製本用スロットにセットしてください。
ガイドバー(マグネット)は製本用スロット内のチャネルクローザーの上に、底面のマグネットで固定してください。



5・操作方法

バインド

①チャネルの準備
製本する書類(表紙を含まず)をスケールに当て、厚さを計ってください。
下表を参考に使用するチャネルのサイズを決めて、用意してください。

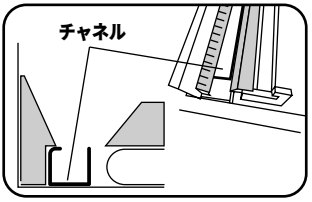


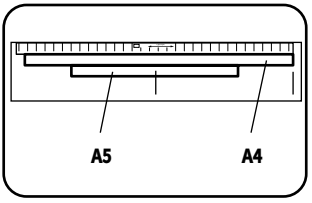
使用チャネルサイズ	スケール表示	適正綴じ込み枚数※
5 mm	MINI	30 枚
7 mm	7	50 枚
10 mm	10	90 枚
13 mm	13	120 枚

※オモテ表紙・ウラ表紙を除く　※専用ハードカバー使用時　※PPC64g/m²使用の場合

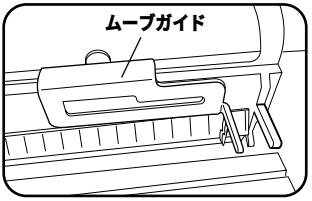
ー製本の最小厚ー
メタルバインドでは、1.8mm以下の厚さ(表紙を含む)のものは製本することはできません。

②チャネルのセット
チャネル固定ハンドルを左一杯へ移動させて製本用スロットを広げておきます。
使用するチャネルの「折り曲がっている部分」を壁側にして製本用スロットにセットください。この時、チャネルが浮くことなくスロットの底面に接するようにセットしてください。
A4サイズのチャネルはスロットの右一杯に、A5サイズのチャネルはガイドバー(スケール)のセンターに合わせます。

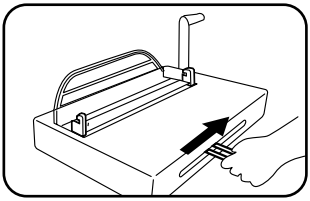




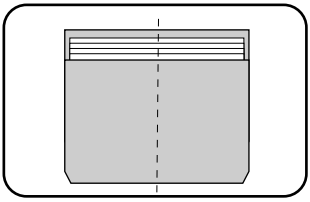
<ムーブガイドの利用>
A5サイズの製本する場合は、付属のムーブガイドをスロット壁面に取り付けてください。センターの位置を簡単に合わせることができます。



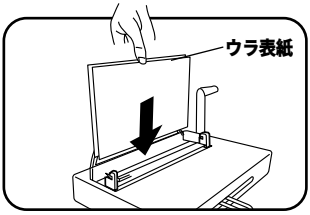
③チャネルの固定
チャネル固定ハンドルを右へ移動させてチャネルを固定させます。

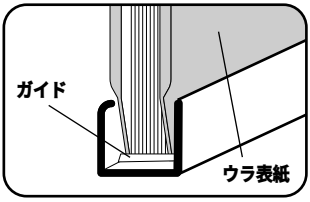


④書類の準備
製本する書類をよく揃えてオモテ表紙とウラ表紙で挟み、センター位置を合わせます。



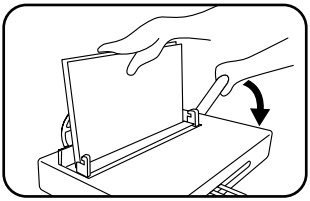
⑤書類のセット
ウラ表紙を手前にして、セットしたチャネルの底面に書類が接するように差し込みます。
この時、書類をチャネル底面にある左右のガイドの中に入れてください。キレイにしっかりと製本することができます





Tips	チャネルに書類をセットしにくい場合は、あらかじめチャネルに書類をセットした状態でスロットへ入れてください。

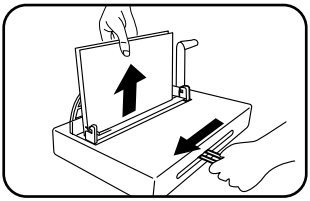
⑥書類を手で支えたまま、バインドアームを下ろしてください。手前まで一杯に下ろせば、チャネルクローザーがチャネルを閉め込みます。



⚠ 注意

チャネルクローザーはバインドアームの操作に連動して同時に作動します。
製本用スロットには絶対に手指を置かないでください。
※けがをする原因になることがあります。

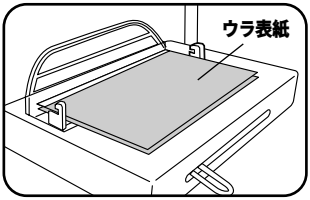
⑦チャネル固定ハンドルを左へ移動させてチャネルを解放させ、スロットから取り出して製本の完了です。



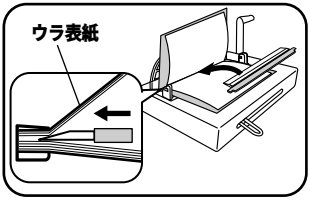
デバインド

一度製本された書類を簡単に解体することができます。これをデバインドと言い、本機に付属しているデバインドウェッジを利用しておこないます。

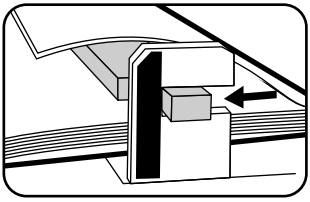
①バインドアームを垂直に立て、チャネル固定ハンドルを左一杯に移動させます。
デバインドする書類をウラ表紙を上にし、チャネルを奥の壁面と右のデバインドフックに当てて、セットします。



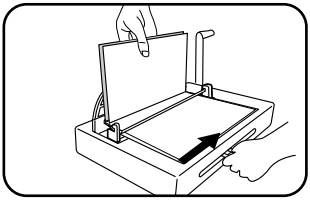
②セットした書類を開き、ウラ表紙側から数ページのところに、付属のデバインドウェッジのプラスチック部分を平らな面を下(オモテ表紙側)にして差し込みます。



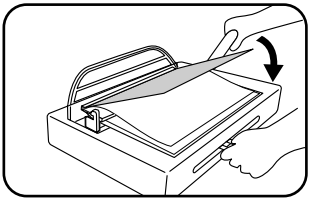
③デバインドウェッジの金属部分をデバインドフックに「右→左」の順に固定します。



④ウラ表紙を支えながら、チャネル固定ハンドルを右へ移動させます。



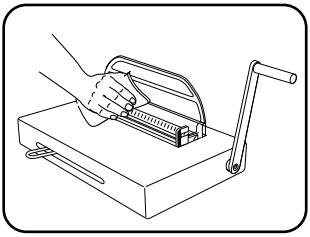
⑤右へ移動させたチャネル固定ハンドルを左手で押さえたまま、バインドアームを下ろします。
バインドアームを上げ、再度可動域ができたチャネル固定ハンドルを右へ移動させ、バインドアームを下ろします。
この動作を数回(5~7)繰り返します。閉め込んであったチャネルが開き書類を取り出すことができます。



6. お手入れ方法

やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部だけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。
※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

⚠ 警告

ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※思わぬけがをする恐れがあります。

7. こんな時は

	原　因	対処法（参照ページ）
製本後、書類がはずれてしまう	◇最適なサイズのチャネルを使用していますか？	綴じる書類をサイズガイドにあて、使用するチャネルサイズを確認してください。最適なサイズのチャネルを使用して再度行ってください。（6ページ）
	◇しっかりとチャネルが閉められていますか？	再度、スロットに書類をセットしてチャネル固定ハンドルを右一杯まで移動させた後､バインドアームを下ろして製本し直してください。（7ページ）
	◇書類がチャネルの底面にきちんと接していますか？	チャネルに書類をセットする時、書類がチャネルの底面にきちんと接するようにしてください。（7ページ）
チャネルが閉まらない	◇正しい向きでチャネルをセットして製本しましたか？	正しい向きでチャネルをセットしませんとチャネルを閉じることができません。正しい向きでチャネルをセットして製本し直してください。（6ページ）
	◇正しい位置にチャネルをセットして製本しましたか？	チャネルを製本スロットの底面にきちんと接していませんとチャネルを閉じることができません。正しい位置にチャネルをセットして製本し直してください。（6ページ）
	◇チャネル固定ハンドルを右一杯まで移動させましたか？	チャネルをセット後、チャネル固定ハンドルを右一杯まで移動させからバインドアーム下ろして製本してください。（7ページ）
	◇バインドアームを一杯まで下ろしましたか？	バインドアームを一杯まで下ろして製本してください。（8ページ）
製本された書類が揃っていない	◇書類がチャネル底面のガイド内に納まっていますか？	書類をチャネル底面の左右にあるガイドの中にセットしてください。左右のエッジがきれいに揃った製本ができます。（7ページ）

8・製品仕様

商品名 品番	メタルバインド 150 GMB150
サイズ(W) x (D) x (H)	420 x 270 x 260 mm
質量　kg	15.0 kg
最大加工幅	297mm まで
最大加工厚	13 mm まで（コピー用紙120枚）
バインド	手動式バインド

保証とサービス

★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。

★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

（1） 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
- a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
- c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
- d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
- e 本書の掲示のない場合。
- f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- g 本機は専門処理業者様の業務用途には適しません。

（2）ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

（3）本書は日本国内においてのみ有効です。

（4）本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

（5）補修用性能部品保有期間は製造中止後5年間です。
同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。

修理メモ

お客様相談窓口 ：野田サービスセンター 04-7129-2135

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ　リ　ト　リ　線

メタルバインド　保証書

品　　名	メタルバインド 150
品　　番	GMB150
保証期間	１年
ｼﾘｱﾙNo.	

★お買上げ日	年　　月　　日
★お 客 様	ご芳名 ご住所 TEL　　（　　）

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

ＧＢＣ製品をお買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	住所／店名 TEL　　（　　）

見本

GBC®
日本ジー・ビー・シー株式会社
www.gbc-japan.co.jp
A Subsidiary Of ACCO Brands Corporation
〒164-0012　東京都中野区本町1-32-2　ハーモニータワー
TEL. 03(5351)1801

個人情報のお取り扱いについて

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。